

21世紀の森と広場

まつど文化の

mori
であそぼ

まつど文化のmoriって
どんなところ？

「21世紀の森と広場」は、1993年4月にオープンした豊かな自然と共にある都市公園です。松戸市のほぼ真ん中であって、その広さはなんと東京ドーム約11個分の50ヘクタール！1日約1,000トンの湧水量を誇る千駄堀池を中心に広がる公園内には、パークセンターやバーベキュー場、自然観察舎、芝生の上でのびのび遊べる広場や遊具などさまざまな施設があります。春には清々しい芽吹きを感じ、夏は小川で水遊び、秋は紅葉の中を散策し、冬は水辺に渡り鳥を見つけたり。どの季節に訪れても、1日では遊びきれないほどのたくさんの楽しみが待っています。この公園と松戸市立博物館、森のホール21の3施設が一体となり、自然・文化・レクリエーションを発信しているのが「まつど文化のmori」です。

みんなで行こうよ！遊びと学びがあふれている「mori」に。



まつど文化のmoriの
イメージムービーを
見よう！

